

教育委員会だより～^{まなぶ}学～11月号

読書週間について

文化課図書係

読書の秋となりました。10月27日～11月9日は読書週間です。この「読書週間」とは、いつ、どのような由来で定められたのかご存じでしょうか。

公益社団法人 読書推進運動協議会のホームページには「読書週間」の紹介が以下のとおり掲載されています。

「終戦の2年後の1947(昭和22)年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒になり、第1回「読書週間」が開かれました。

第1回「読書週間」は11月17日から23日でした。これはアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」が11月16日から1週間であるのにならったものです。各地で講習会や本に関する展示会が開かれたり、読書週間を紹介する番組が作られました。いまの10月27日から11月9日(文化の日をはさんで2週間)になったのは、第2回からです。

それから70年以上が過ぎ、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界のなかでも特に「本を読む国民」の国となりました。

今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらおうきっかけとなることを願っています。」

いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、豊かな人間性を育て、生活の質を高めるうえで、「本」が重要な役割を果たすことは変わりありません。

知立市図書館・歴史民俗資料館では、多くの皆さんに足を運んでいただくため、読書週間にあわせて「図書館・資料館まつり」を開催しています(10月1日～11月12日)。

毎年恒例の「本のリサイクルコーナー」ですが、10月28日(土)～11月12日(日)に雑誌・寄贈された本・全集などを1階ロビーに置きます。ぜひご利用ください。

11月13日(月)～22日(水)は特別整理期間のため知立市図書館・資料館は休館します。くれぐれもご注意ください。